

「COOL CHOICE」推進宣言

地球温暖化問題は年々深刻さを増してきており、今世紀末の地球の平均気温は、最大で4.8度上昇すると予測されています。

これに対し、平成27年12月に開催された気候変動枠組み条約締約国会議（COP21）において採択された「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を2度未満にすること、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることなどが世界共通の目標として示されました。

日本政府は、この目標の達成に向け、2030年までに日本の温室効果ガス排出量を2013年度比で26パーセント削減することを目標に定め、具体的な行動として、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するとともに快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択（「COOL CHOICE」）」を国民一丸となって推進するよう呼び掛けています。

佐野市は、低炭素社会の実現に向け、この「COOL CHOICE」に賛同し、平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地方公共団体と連携したCO2排出削減促進事業）の栃木県内で唯一の第一次公募採択団体として、市民・事業者のみなさんとの協働で次の取組による温暖化対策を推進します。

○地球温暖化問題について市民一人ひとりが理解し、行動につなげることができるよう、広く周知を図ります。

○家庭における温室効果ガス排出削減に向け、各家庭での省エネ行動の実践を呼び掛けます。

○業務部門における温室効果ガス排出削減に向け、温暖化対策に資する取組への参加・実践を呼び掛けます。

平成28年7月8日

佐野市長 岡部正英